



寿光園だより

第 0063 号
平成29年3月 発行
制作: 寿光園広報担当
<http://www.jyukouen.or.jp/>



笑顔いっぱい! 春らんまん!!



寿光園節分祭

3月3日の昼下がり、寿光園では毎年恒例の行事である「節分祭」を開催させていただきました。当施設園長の掛け声とともに「鬼はそとーっ！福はうち！」と利用者様の声が食堂に響き渡りました。特養ホーム、デイサービスと順番に赤と青の鬼が練り歩いて両手をあげて利用者様に迫ります。それに対して「えいやあっ！」と落花生を投げ返す仕草がびっくりするくらい力強く、厄を払って福を呼び込む姿がとても印象的でした。



だんだん暖かくなり、日に日に春めいてきました。施設の周囲でも木々の芽吹きはまだありませんが、暖かさとともに着実に春の訪れを感じています。寿光園でも桃の節句にちなんでお雛様を飾らせていただきました。その日の午後のお茶うけには春らしい和菓子の桜餅。利用者の皆様が手に取り、口に運びながら桜葉の香りを楽しんでおられました。幾つになっても春は晴れやかな気持ちになって楽しいもの。あと少しすれば窓から見える桜の樹も、きっと今年もたくさんの花を咲かせてくれるでしょう。



謹賀新年

月日は少し遡るのですが、今年も無事平穏に新年を迎える事ができました。雪は降りませんでしたが大晦日や元旦はとても寒く、早起きの利用者様が職員にむかって「あけましておめでとう」と深々と挨拶してくださった姿がとても印象的でした。

その後正月も終わってしばらく過ぎた頃、施設では特養ホームやデイサービスなどテーブルのある場所でせつせと作業に勤しむ利用者様の姿がありました。自分達の身の丈よりも大きな枝に紅白や黄色い物を飾り付けていく「団子刺し」です。昔は団子でしたが今は最中を糊付けすれば簡単にできます。慣れた手つきで昔話や世間話を交えながら作業をしておられました。本当に梅が咲いたような「団子刺し」の枝ぶりに、思わず皆で拍手させていただきました。



寿光園・園長より皆様へ

月日は留まることなく進み、時は刻々と新たな社会を創造し、人はそれを受止めていく。1月1日に平成29年の幕が切って落とされて、暦は早や三月に入ろうとしています。皆様には日頃から当園の円滑なる運営にお力添いを頂き、厚く御礼を申し上げますとともに、お変わりなく、お健やかに穏やかな日々を送っておいでのことと心からお喜びを申し上げます。また、東日本大震災や福島原発事故から6年目となる復興復活の面でも科学の粋を集結し、多くの叡智と実践の期待を担い努力されておられる方々に深い敬意と感謝の念を表します。

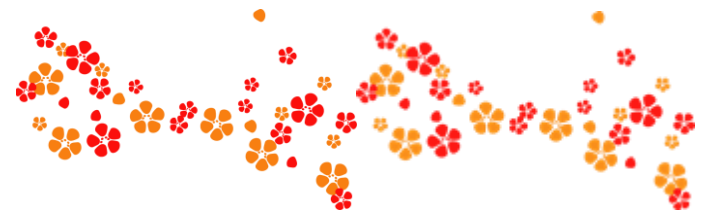
介護老人福祉を巡る環境も平成12年に社会福祉法の改正に伴う「地域福祉の推進」、介護保険法の施行に伴う「措置から契約へ」と大きく舵取りされてきておりますが、ここに来て社会福祉法人制度改革という「社会福祉法人の内部変革」が求められています。当法人といたしましては、措置時代を経てきた法人の基本理念の見直しを行い、次のように制定しなおしました。

【 基本理念 】

- ☆ 笑顔のこぼれる安全で清潔な生活空間の確保
- ☆ 人権の尊重と個別機能に見合う質の高いサービスの提供
- ☆ 働く者の幸せの実現を支援し、働きやすさ、働きがいのある職場づくり
- ☆ 健全で活力ある法人経営と地域社会に信頼され、共に支えあえる施設づくり

今後とも初心を忘れることなく、職員とともに地域に喜んでいただける施設として成長して参りますので、皆様におかれましても変わらぬご愛顧と忌憚のないご意見をお聞かせいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

寿光園園長 黒河内 滋





デイサービス1日体験へ来ませんか

デイサービス担当者より皆様へ

まだまだ寒い日が続いていますが皆様お元気でお過ごしでしょうか。デイサービスセンター寿光園では昨年は季節行事として運動会やクリスマス会を開催しました。運動会ではパン食い競争やリングリレーゲームなど、皆様一生懸命に取り組みました。クリスマス会では特別メニューをとておいしそうに食べたり、サンタクロスからのプレゼントは「シクラメンの鉢植え」でした。赤やピンクや白など様々な色で綺麗に咲いたシクラメンをそれぞれ選びました。そのほか、夏祭りや初釜、団子さしなど皆様楽しんでいただけるようなイベントも折々に開催しています。行事を通していつもと違った皆様の表情を見られるのはとても楽しみです。来年度もたくさんの行事を企画していますので、ぜひ御家族様と一緒に見学に来てください。 スタッフ一同、心よりお待ちしております！

デイサービスって
どんなところ？

悪し相手は
いるのか？

お風呂は
何ができるの？

どんなふうに
夕まで過ごすの？

うちのいいちゃん
すく足が不自由
なんぼか大丈夫かな？

小さな疑問にも私達スタッフが
しっかりと答え、案内いたします!!



去年の秋のこと、冬の面会制限を前に「大信日赤ボランティア」の方々や「矢吹小学校の児童」の皆様がそれぞれ当施設を訪問してくださいました。歌や踊りを前にすると心が躍り、思わず手が動いてしまいます。手拍子をしたり、掛け声をあげたり、一緒に歌ったりされる利用者様もおられました。



楽しいクリスマス!



農協女性部の皆様より、タオルの寄付を頂きました。
たくさんの御支援、いつもありがとうございます。

2月8日、寿光園へ農協女性部の方が訪問してくだり、タオルの寄付を頂きました。本当にありがとうございます。今後も当施設は全職員一丸となって、地域社会の一員として貢献できることを常に模索する努力を怠らず、さらなる質の高いサービス提供をさせていただきます。

昨年12月のことです。寿光園でも利用者様へ季節を感じていただきたく、簡単なものではありますが「クリスマス」イベントを開催させていただきました。職員が頑張って飾りつけたツリーや、壁飾りの数々を見て利用者様が「孫や子供もこんなふうに飾り付けていたね」と微笑みながら呟いてくださいました。クリスマスというのは何も子供達だけのイベントではありません。今まで過ごしてきた家族様との大事な思い出に利用者様が触れる機会でもあります。昔を思い出しながらポーズをとったり笑顔を浮かべたり、そんな写真を撮らせていただき、本当にありがとうございました。



賀寿おめでとう

昨年11月15日、当施設入所者でおられる角田元吉様の100歳を記念した「賀寿の祝い」を開催させていただきました。おめでとうございます、と職員が耳元で声掛けをすると目を少し開いて「ありがとうございます」としっかりと返事をしてくださいました。本当におめでとうございます。今後も大切にお世話させていただきます。

来園して下さったボランティアの皆様

三神赤十字奉仕団の皆様	(11月12日)	内容	奉仕作業
芸能奉仕会の皆様	(11月20日)	内容	慰問 歌・踊り
大信日赤奉仕団の皆様	(11月22日)	内容	慰問 歌・踊り



担当者よりご家族様へ

入所者名: _____ 様
担当職員: _____

面会制限について (お詫びとお願い)
当施設では昨年11月から面会場所等の一部制限させていただいておりましたが、今年2月18日、園内で「インフルエンザ」の発症が確認されました。感染拡大防止の為、誠に勝手ではございますがしばらくの間、当施設内におけるご家族様及び利用者の面会は御遠慮くださるよう御協力のほどよろしくお願い致します。なお、4月より再開予定ですが、面会制限が解除された場合には改めてご連絡させていただきます。